

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		いろは児童通所支援（児童発達支援）		公表日		2025年 2月 21日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点		
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	100%	0%	スペースを有効活用出来るよう、活動内容によってパーティションや机を動かし、適切なスペースを確保しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%	適切な職員配置を維持しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100%	0%	一人ひとりにスケジュールを準備し、視覚的に見通しが持てるような支援を維持しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	100%	0%	清掃は毎日行い、おもちゃ等の消毒もこまめにしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	100%	0%	パーティションを使用し、必要に応じて個別の空間を作られるようにしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
*	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	75%	25%	朝の会では目標、終わりの会では振り返りを行い、職員全員で話し合いを必ずしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	アンケートで頂いたご意見を全職員で把握し、業務改善に努めています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。	

業務改善	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%	朝の会、終わりの会、会議等で職員の意見を出し合い、業務改善に努めています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	100%	0%	現在は実施していません。	必要に応じて、外部評価を検討していきます。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%	月に一度、施設内研修を行い資質向上に努めています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
適切な支援	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%	支援プログラムを作成し、公表しました。ホームページにアップしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100%	0%	半年ごとの面談や、連絡ノート、送迎時等にニーズや課題の確認を行い、計画書を作成しています。	今後もニーズや課題を分析し、計画書を作成してまいります。
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%	全職員で情報を共有し、どのような支援が適しているのか考え作成しています。	今後も全職員で話し合い、支援について共通理解し、作成してまいります。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%	支援計画の内容を全職員が把握・共有し、計画に沿った支援をしています。	今後も全職員で共有し、一人ひとりの計画に沿って支援をしていきます。
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	0%	100%	日々の行動観察を行い、活動の様子を毎日記録として残し、いつでも確認出来るようにしています。	今後も子どもの日々の様子や、保護者からの情報を記録として残していきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%	ガイドラインに基づいた支援内容となっています。また子ども一人ひとりに合わせた支援内容を設定しています。	今後もガイドラインに基づき、子ども一人ひとりに寄り添った支援をしていきます。

× 援 の 提 供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%	毎月の会議で意見を出しあい、プログラムを立案しています。	今後も意見を出しあい、立案していきます。
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	固定化されないように全職員で話し合い、考えています。	今後も意見を出しあい、良いものを取り入れていきます。
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%	こどもの状況に応じて支援計画に沿った支援を行っています。	こどもの状況を把握し、対応してけるよう支援を行います。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%	支援前に必ずミーティングを行い、支援内容の確認や分担について話し合いを行っています。	今後も必ずミーティングを行い、確認をまいります。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%	支援後、終わりの会で振り返りを行い、気付いた事等を話し合っ情報共有を行っています。	今後も話し合いを必ず行い、よりよい支援につなげてまいります。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%	子ども一人ひとりの評価表を必ず記入し、記録を残し、支援の検証・改善に努めています。	日々の評価表を必ず記入し、一人ひとりの記録を残し、支援につなげてまいります。
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%	半年ごとにモニタリングを行い、保護者と話をしながら支援内容の見直しが必要か判断をしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
×	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%	児童発達支援管理責任者が参加し、内容を全職員に伝えています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%	必要に応じて情報交換を行い、同じ内容の支援が出来るよう連携しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	保護者や園からのご要望に応じて、話し合いや情報共有を行い、支援内容を統一しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100%	0%	ご要望に応じて情報共有を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
28	(28~30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	100%	0%	連携を図り必要に応じて助言等を受ける機会を設けています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	50%	50%	地域の公園遊び等で地域の他のこどもと活動する機会を作るようにしています。	活動時間等の難しさはありますが、要望があれば今後交流の機会を検討していきたいと思っています。
33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%	連絡帳や送迎時、電話等で日頃から情報共有が出来るようにしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。

	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	100%	0%	保護者会等でペアレントトレーニングを実施しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%	契約時に保護者への説明を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	保護者や子どものニーズを尊重しながら、目標設定・説明を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100%	0%	支援内容に沿って説明を行い、同意を得ています。	今後の支援内容に沿って、丁寧に説明をしてまいります。
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	相談がある際は、その都度、対応をしています。	今後も寄り添い、その都度、適した助言・面談等を行っていきます。
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	100%	0%	保護者会を開催し、意見交換が出来る場を設けています。	今後も定期的に開催してまいります。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%	相談や申し入れがあった場合、職員間で周知して対応しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	毎月おたよりを発行し、子どもたちの様子や活動内容を発信しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%	個人情報などが掲載されたものは鍵付のロッカーを使用し、廃棄する書類はシュレッダーを使用しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	スケジュールカードや絵カード等を使い、意思疎通をはかっています。	子ども一人ひとりに寄り添い、支援してまいります。

	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0%	100%	現在、実施出来ておりません	保護者の方と話し合い、交流の機会を検討していけたらと思います。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	契約時や保護者会等で説明しています。また職員間でも周知し訓練をしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%	業務継続計画（BCP）の策定はされており、必要な会議・研修・訓練を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%	契約時に必ず確認をしております。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	100%	0%	指示を全職員で周知し、対応を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%	安全計画を全職員で確認し、研修・訓練を行っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	契約時や保護者会で説明しています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%	ヒヤリハットの事例はまとめて残していません。また再発防止に向け必ず話し合いをしています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%	虐待研修を行い、普段の支援についても考えて話し合っています。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100%	0%	現在、身体拘束が必要な利用者はいません。必要な場合は必ず説明をし、了解を得た上で支援計画に記載していきます。	今後も現状維持が出来るよう努めてまいります。